平成２９年６月６日

分子科学研究所　機器センター

大学連携研究設備ネットワーク

ナノテクノロジープラットフォーム　分子・物質合成プラットフォーム共同開催

**平成２９年度　技術職員・技術支援者　研修会（ver.2案）**

（テーマ：電子顕微鏡・ＮＭＲ・質量分析・有機元素分析・Ｘ線回折）

**【日時】** 平成２９年８月２８日（月）　１３：００～１６：３０

**【場所】** アオーレ長岡　(〒940-8501新潟県長岡市大手通1丁目4-10)

**【対象者】**大学の装置担当者、技術職員、技術支援員、技術補佐員など　※学生・企業は不可

**【主催】** 大学連携研究設備ﾈｯﾄﾜｰｸ事業、ﾅﾉﾃｸﾉﾛｼﾞｰﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ分子・物質合成ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ

**【旅費】** 支給

**【趣旨】** 全国の大学技術職員・技術支援者の技術力向上と関係者間の相互交流を促進す

るため、専門家を招いた技術研修会を行うと同時に、日頃支援現場で問題とな

っている事象について、全国各地の多様な参加者と意見交換を行う。

**【プログラム】**

１３：００～　開会のあいさつ、グループ分け（装置ごと）とプログラムの説明

１３：１０～　装置別分科会

（テーマ：電子顕微鏡[TEM・SEM]、ＮＭＲ、質量分析、有機元素分析、Ｘ線回折）

１５：１０～　休憩

１５：２０～　全体会

（技術支援の現場における身近な問題についてディスカッション）

１６：３０　　終了

１７：００～　懇親会 [長岡駅前を予定・3500円程度]

**【装置別分科会 詳細】**

・電子顕微鏡（ＴＥＭ・ＳＥＭ）分科会

１３：１０～１４：１０『ＴＥＭ・ＳＥＭの操作方法から様々な材料の分析事例～』

日立ハイテクノロジーズ　講演者未定～

・ＮＭＲ分科会

１３：１０～１４：１０『NMRを使った化学物質の構造解析講座』

ブルカー・バイオスピン（株）アプリケーション部　堤　遊

・有機元素分析分科会

１３：１０～１３：４０『有機元素分析について』

　　　　　　　　　　　　　大日本住友製薬（株）板東　敬子

１３：４０～１４：１０『良好な元素分析結果を得るために』

　　　　　　　　　　　京都大学　化学研究所　平野　敏子

・質量分析分科会

１３：１０～１４：１０『質量分析の測定手法・事例について（仮）』

　　　　　　　　　　　　　エム・エスソリューションズ　高橋 豊

・Ｘ線回折

１３：１０～１４：１０『粉末Ｘ線回折装置のメンテナンス～分析手法、解析まで

（案）』

　　　　　　　　　　　講師調整中

**【全体会詳細】**

１４：２０～１６：３０　分野横断的ディスカッション

・技術の深堀や伝承、ﾒﾝﾃﾅﾝｽまで、参加者を取り巻く支援現場

でおこる問題点に焦点を当て、多様な環境で支援を行ってい

る全国各地の参加者と意見交換を行う。

　　　 ・５～８人程度の少人数グループに分かれテーマ別に議論。

途中、席を移動して他のテーマへの参加も可能。

テーマ(仮案)

1. 解決できなかった分析依頼事例　～他の装置担当者同士で解決する

※事前に事例を複数用意します。メーカーの方々にオブザーバーと

してご参加いただく予定です。

1. 技術の伝承をどうするべきか～人材育成ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの活用について～
2. 装置の老朽化とメンテナンス、予算について
3. その他

以上

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

問い合わせ先

分子・物質合成プラットフォーム　代表機関

自然科学研究機構　分子科学研究所　機器センター(担当：大原)

Tel：0564-55-7431 E-mail：nanoplat@ims.ac.jp

大学連携研究設備ネットワーク　事務局

自然科学研究機構　分子科学研究所　機器センター（担当：東）

Tel：0564-55-7490 E-mail：eqnet-inq@ims.ac.jp